

# 英文学評論

## 第 XII 集

- ポウプと註釈……………川 田 周 雄
- イエイツの劇……………大 浦 幸 男
- 「怒れる若者たち」……………竹 森 修
- 『アナ・クリスティ』  
——その「舞台」と「背景」について——……………山 内 邦 臣

京都大学教養部英語教室

## 目次

ポウプと註釈……………	川田周雄……………(一)
イエイツの劇……………	大浦幸男……………(哭)
「怒れる若者たち」……………	竹森修……………(笑)
『アナ・クリステイ』……………	
—その「舞台」と「背景」について—……………	山内邦臣……………(二)

編集後記

今夏の暑さはとりわけ厳しかったようですが、本誌発行を本年から九月と二月にきめたため、酷暑の盛りに原稿をお願いせざるをえませんでした。あの暑さに、汗をインクに変えて御力作を寄せられた方々に、衷心から御礼申し上げます。

教室では川田周雄氏の教授昇進、宮西光雄氏の学位受領について、岡照雄氏を大阪市大よりお迎えし、安藤昭一氏をミシガン大学に、尾崎寄春氏をケンブリッジ大学のベル・スクール・オブ・ラングイジズにそれぞれ留学のために送り出し、いれかわって松下千吉氏が無事帰国されるなど活動的な半年でした。

自由な学問的雰囲気をつくりだそうと昨秋から復活された教室研究例会はその後も竹森修氏「ブレイクの『ひまわり』」、寺田建比古氏「エリオット——在ったかもしれないもの」と順調に運営されております。

かねてより計画中でした研究成果刊行会の「英文学評論双書」も、近く、大浦幸男氏の「孤塔の詩人イェイツ」（山口書店発行）を第一回目として送りだす運びになりました。教室員一同心から喜びたいと思います。

なお前号からひき続いて掲載する予定でした川田・竹森両氏の論文は都合で次号に廻すことになりました。御了承ください。やがて、灯火親しむの候がやってきました。次号には、載せきれないほどの沢山の原稿をお寄せいただくよう期待しております。

(O・Y)

英文学評論 第十二集

非売品

昭和三十七年九月二十五日 印刷  
昭和三十七年九月二十九日 発行

編集者

京都大学教養部英語教室

代表者 山崎 正雄

印刷所

内外印刷株式会社

京都市下京区西洞院七条下ル

発行所

京都大学教養部英語教室

京都市左京区吉田二本松町

# REVIEW OF ENGLISH LITERATURE

VOL. XII. September 1962

---

## CONTENTS

Notes and Poetry and Pope .....*Kaneo Kawada*

The Plays of W. B. Yeats.....*Yukio Oura*

On the Angry Young Men .....*Osamu Takemori*

*Anna Christie*

—its 'Stage' and 'Backdrop' .....*Kuniomi Yamanouchi*

---

ENGLISH DEPARTMENT  
COLLEGE OF LIBERAL ARTS  
KYOTO UNIVERSITY